

目次

スマホ スマホ写真をパソコンに保存編	
スマホの写真や動画をパソコンへ保存しよう	1
[無線]Googleフォトとは	2
[無線]バックアップの画質について	3
[無線]スマホのバックアップ設定を変更する	4
[無線]パソコンでGoogleを開く	8
[無線]ログインする	9
[無線]Googleをブックマークに追加する	11
[無線]ブックマーク（お気に入り）バーを表示する	12
[無線]Googleフォトを開く	15
[無線] 1枚ずつダウンロードする	16
[無線]ダウンロードフォルダーを確認する	18
[無線]まとめて保存時のZipフォルダーとは	19
[無線]複数枚を個別選択する	20
[無線]並んだ画像を複数枚選択する	21
[無線]まとめてダウンロードする	22
[無線] Zipフォルダーを展開する	23
[無線]ピクチャへ移動する	27
[有線] スマホとパソコンを有線で接続する	29
[有線] 使用できるケーブルの種類	30
[有線] 保存用のフォルダーを作成する	31
[有線] スマホとパソコンを接続する	33
[有線] スマホ内のフォルダーを開く	35
【参考】端末のCameraフォルダに画像が無い場合	39
[有線] 複数の画像を選択する	40
[有線] 画像をフォルダーへコピーする	41
[有線] Cameraフォルダーを開く手順まとめ	43
[有線] LINE等の写真の保存場所について	44
【参考】Googleフォトのデータエクスポート機能	45
【参考】ダウンロードしてファイルを確認する	50

スマホの写真や動画をパソコンへ保存しよう

スマホやタブレットで撮影した写真や動画などの画像をパソコンへ保存できます。

パソコンへ保存することでワードやエクセルなどに挿入して活用したり、印刷して楽しめます。

なにより、万が一のスマホの故障や紛失時に大切なデータを失わないためのバックアップとなります。

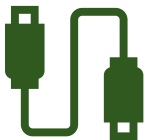
本テキストでは以下の方法で保存手順を案内しています。どの方法で保存するのが良いかは、ご自身のネット環境や必要な画像の量に合わせて使い分けされるとよいでしょう。



【無線で保存】

Googleフォトを使ってインターネット経由で画像をパソコンに取り込む。

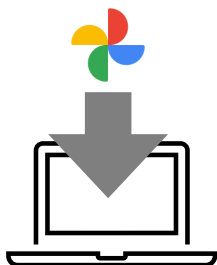
GoogleアカウントとWi-Fi環境がある方向け



【有線で保存】

ケーブルを使って直接スマホとパソコンを繋いで画像をパソコンに取り込む。

動画データが多い方向け



【参考：Googleフォトのエクスポート機能を使う】

Googleのデータエクスポート機能を使って、Googleフォト内のデータを一括でダウンロード。

GoogleアカウントとWi-Fi環境がある方・過去のデータが大量にある方向け

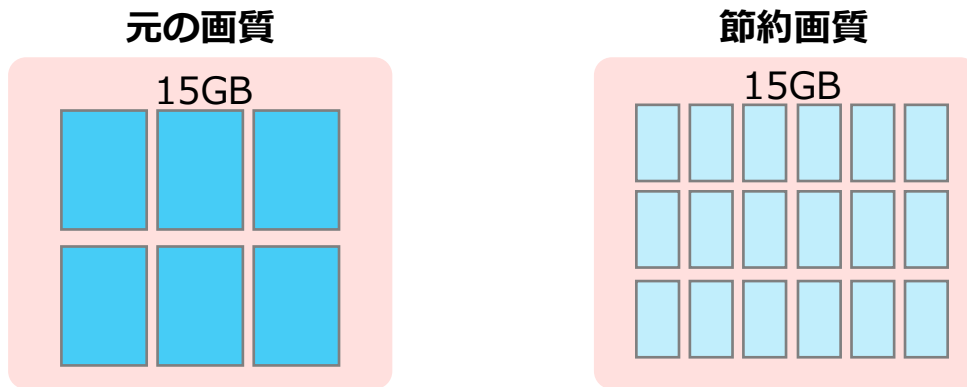
[無線]バックアップの画質について

Googleフォトのバックアップ設定では、保存時の画質が選択できます。

元の画質では、撮影時の画質を保ったままバックアップできます。

保存容量の節約画質にすると、写真や動画は容量を抑えるために圧縮されます。

節約画質を選択すると、保存できる写真の枚数は多くなります。



【どのくらい画質が変化するのか？】

節約画質を選んだ場合、写真は16MP以下に縮小されます。

これは大体最大約61.0cm x 40.6cmのサイズまで高画質で印刷できるレベルです。

動画は解像度が1080pに変換されます。元の画質ほど鮮明さはないものの、特にスマホでの閲覧では問題ない品質です。

Googleアカウントに無料で保存できるデータの量は15GBです。

保存容量が不足する場合は有料プラン（保存容量100GB 月額250円～）に加入するか、容量内に収まるようバックアップする画像の量を調整します。

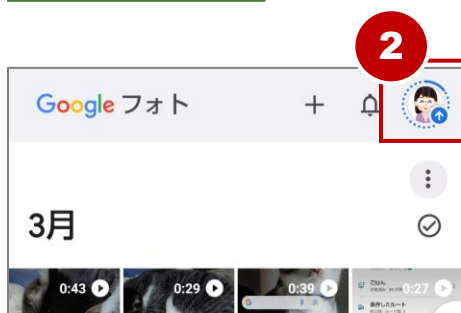
どちらの画質でバックアップするのは、目的に応じて判断します。

[無線]スマホのバックアップ設定を変更する

スマホ内の画像がGoogleフォトへバックアップされるよう設定を変更します。



- ① スマホの『**Googleフォト**』を開く。



- ② 右上の『**丸いアイコン**』をタップ。



- ③ 『**フォトの設定**』をタップ。

[無線]パソコンでGoogleを開く

GoogleフォトなどのGoogleサービスは、Googleのホームページから簡単に開けます。まずはGoogleホームページを開いてみましょう。

- ① パソコンで『**ブラウザ**』を起動。（例：Chrome）

【ブラウザとは】

「**Google Chrome（グーグルクローム）**」や「**Edge（エッジ）**」などのインターネットを閲覧するためのソフト。



- ② 画面上部のアドレスバーに『**www.google.co.jp**』と入力し『**Enter**』キーを押す。Googleのホームページが開きます。



【無線】ブックマーク（お気に入り）バーを表示する

【Edgeブラウザの場合】

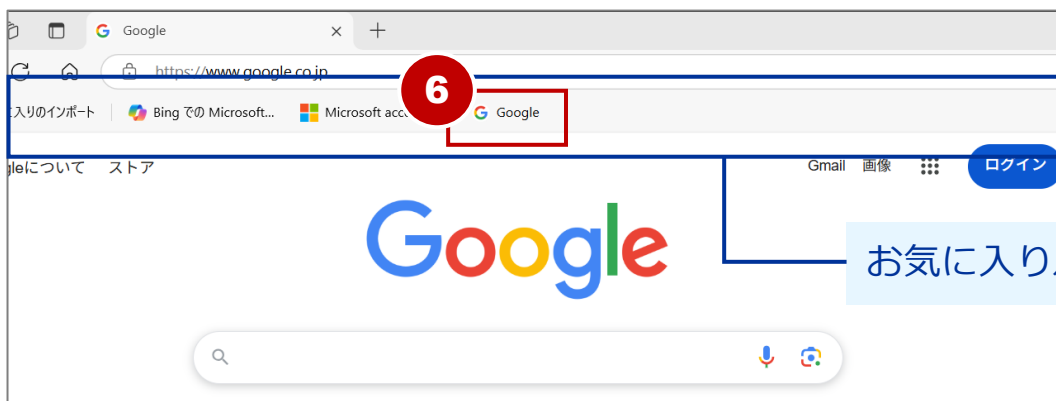


- ④ 『お気に入りバーの表示』をクリック。
- ⑤ 『常に』をクリック。



- ⑥ 以上でブラウザ上部にお気に入りバーが表示されました。

以降は、お気に入りバー内の『Google』をクリックするとすばやくGoogleのホームページを表示できます。



[無線]まとめて保存時のZipフォルダーとは

Googleフォトの画像をまとめてダウンロードできます。

全ての画像と一括で保存する方法と、選択した複数の画像を保存する方法を案内します。複数枚の画像をダウンロードした場合は、「圧縮フォルダー（Zipフォルダー）」として保存されます。

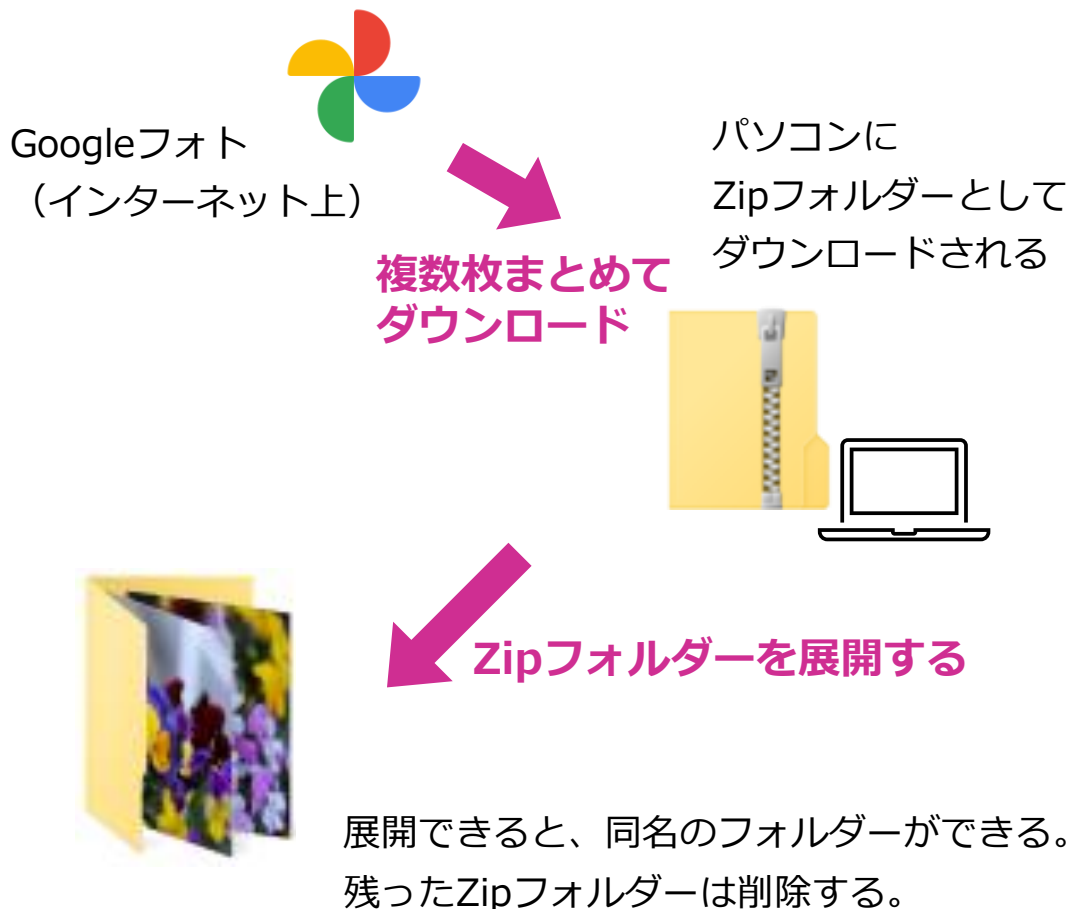
Zipフォルダーは「**展開**」して使用します。



【Photos.zip】

Googleフォトでダウンロードした
複数枚の写真が圧縮されたフォルダー

作業の流れ



[有線] 使用できるケーブルの種類

現在、スマートフォンとパソコンの接続に使用されるケーブルと、スマホの充電端子の形状です。

ケーブルを準備される際は、ご自身のスマートフォンの充電端子がどのタイプか確認し、対応したケーブルを使用してください。

差込口の形



USB Type-A

パソコン側でよく見られる端子で、長方形の形状をしています。パソコンに差し使します。



ケーブル端子の形

Micro USB Type-B

数年前までのAndroidスマートフォンで広く使われていた端子です。台形を平たくつぶしたような形状をしており、現在ではUSB Type-Cに置き換わりつつあります。



USB Type-C

比較的新しい規格で、上下対称の形状をしており、高速なデータ転送が可能です。最近のAndroidスマートフォンやiPhone 15以降に採用されています。



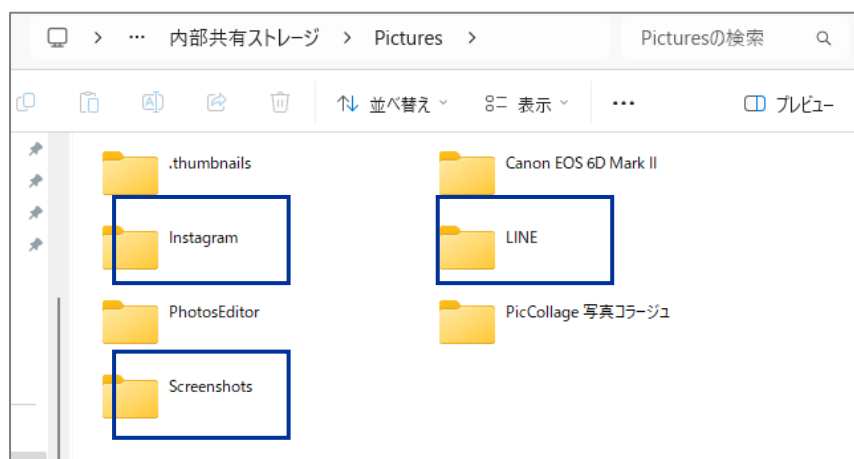
Lightning (ライトニング) ケーブル

iPhone独自の端子でiPhone14以前のモデルで使用されています。



[有線] LINE等の写真の保存場所について

LINEで保存した写真やInstagramで投稿した写真は、各アプリの名前の付いたフォルダに保存されています。
基本的には以下の階層に保存されています。



【LINE】

PC → 機種名 → 内部共有ストレージ → Pictures →
LINE

【Instagram】

PC → 機種名 → 内部共有ストレージ → Pictures →
Instagram

【スクリーンショット】

PC → 機種名 → 内部共有ストレージ → Pictures →
Screenshots

【その他のアプリ】

PC → 機種名 → 内部共有ストレージ → Pictures →
各アプリ名のついたフォルダ